

小・中学校における 租税教育指導事例集

令和8年3月

登米市租税教育推進協議会

発刊に寄せて

登米市租税教育推進協議会並びに租税教育推進協力者の皆様のご尽力をいただき、ここに「令和7年度租税教育指導事例集」が刊行されますことを心からお喜び申し上げます。

「納税」は「勤労」「教育」とならんで、国民の三大義務の一つです。税は、私たちの暮らしを支える社会保障や教育、警察・消防、道路や上下水道など社会インフラの財源となり、地域と国の安心を下支えしています。とりわけ本年度は、大阪・関西万博が開催され、世界と日本の英知の交流が進み、運営・輸送・安全など公共部門の支えが改めて可視化された一年でした。また、能登半島地震や大船渡の大規模山林火災からの復旧・復興は現在進行形で、道路・港湾・河川・森林・住宅などの応急・本復旧が段階的に進められています。被災地の暮らしとなりわいの再生には、なお時間を要しますが、関係機関が一体となって取組を着実に進めています。こうした復旧の過程を通じて、災害に強い地域づくりの重要性を改めて感じるようになり、防災・減災のためのインフラの整備や気象情報の高度化が将来の備えとして欠かせないことに加え、自然災害から命と地域を守る「源泉」としての税の役割を、子どもたちとともに学び直す意義も一層高まっています。租税教育を通じて見聞を深めていくことは、未来の安心な社会を築くための極めて大切な取り組みであると考えております。

本年度も関係団体の皆様との連携・協調により、小学校18校、中学校5校、高等学校2校で租税教室が開催され、税金についてのより専門的な学習が進められたことは誠に有意義であり、その推進にあたっていただいた各校のご努力に敬意を表しますとともに感謝を申し上げます。

本書には、各校での具体的な実践事例が紹介されています。児童生徒が「税の意義」を主体的に捉え、公共を支える一員としての意識を育む「授業実践のヒント」になれば幸いです。

結びに、本年度の租税教育推進にご尽力を賜った学校関係者各位、ならびに、関係機関の皆様へ深く感謝を申し上げますとともに、本事例集が授業づくりの一助となることを祈念して、発刊に際しての挨拶とさせていただきます。

令和8年3月

登米市租税教育推進協議会会長
登米市教育委員会教育長

小野寺 文晃

目次

小学校指導事例（租税教育推進協力者名簿順）

- ① 第6学年 加賀野小学校 教諭 高橋雄磨…………… 1
- ② 第6学年 佐沼小学校 教諭 行場二千佳…………… 2
- ③ 第6学年 西郷小学校 教諭 佐藤朱美…………… 3

中学校指導事例（租税教育推進協力者名簿順）

- ① 社会科 米山中学校 教諭 新沼拓実…………… 4
- ② 社会科 豊里小中学校 教諭 小川康輔…………… 5

令和7年度 租税教育推進協力者…………… 6

令和7年度 登米市租税教育推進協議会 構成員名簿…………… 7

歴代租税教育推進協力者…………… 8～17

租税教育実践レポート

わたしたちのくらしと税金の関わり

登米市立加賀野小学校教諭 6学年 高橋 雄磨

実施年月日：令和 7年 4月 25日 42名

1 実践計画・指導のねらい

児童の多くは、「税金」という言葉や税金は納めなくてはいけないということは知っているものの、「消費税」以外の税の種類や税金の使われ方などを理解している児童は少ない。そこで、社会科の学習「国の政治のしくみと選挙」「子育て支援の願いを実現する政治」やゲストティーチャーによる「租税教室」を通して、税金の働きや使われ方について理解し、税金と私たちのくらしとの関係や税金の重要性について気付かせていきたい。

2 単元構成・実際の指導状況（単元を通した全体の主な学習計画及び教師の指導）

時間	学習内容	主な発問（○），こどもたちの反応（●），使用教材等（□）
1	選挙のしくみや税金の使い方について調べる。	○選挙について知っていることを発表しましょう。 ●18歳からできる。 ●議員を選ぶ。 ○税金についてどんなことを知っていますか。 ●消費税がある。 ●国民には納税の義務がある。 □教科書（新しい社会 政治・国際編 東京書籍、p24～25）
2	租税教室 （ゲストティーチャー）	○どんな税があるだろうか。 ●消費税、所得税、住民税 ○税金の集め方や使い道はどう決めているのだろうか ●国会で決めている ●公共サービスに使っている
3	公共施設をつくり、運営するための費用について考える。	○あいばれっとの建設や運営にはどのくらいの費用が掛かっているでしょうか。 ●57億円 ●約2億8000万円 ○あいばれっとをつくり、運営するための費用は、どこから出ているのでしょうか ●税金 □教科書（新しい社会 政治・国際編 東京書籍、p42～43）
4	税金について学んだことを 絵葉書に表現する。	○税金について、絵葉書で表しましょう ●税金で作られているものを書こうかな ●税金の大切さを伝える言葉を書こう

【指導のポイント】＜1時間目＞

選挙についてのしくみについて知り、選挙権をもった際に、何をもとに候補者を選ぶのかを考えさせた。また、国民の願いを実現するために税金が使われており、税金にはさまざまな種類があることに気付かせた。

【指導のポイント】＜2時間目＞

ゲストティーチャーによる租税教室を通して、税金に関する基礎的な知識や税金の重要性に気付かせることができた。また、小学校6年間に税金で賄われている金額やクイズを交えながら学習を進めてもらったことで、児童が税金をより身近に感じることができるようになった。

【指導のポイント】＜3時間目＞

公共施設は、市民の願いによって建設されたり、運営されていることに気付かせたりし、その建設や運営にかかる費用には税金が使われていることに気付かせた。

【指導のポイント】＜4時間目＞

「税に関する絵はがきコンクール」に取り組み、税に関する知識や税の大切さを振りかえらせたことで、更に税に関する知識を深めた。

3 実践の成果（◎）と課題（◆）

◎租税教室を行うことによって、児童が税金の種類や使い道について学んだことによって、その後の授業の理解度が深まった。

◎税に関する絵葉書コンクールに出品する活動に取り組んだことで、学習の最後に振り返りを行い、税に対する意識を高めることができた。

◆消費税など、児童に直接、関係のある税の種類について、ふれることはできたが、その他の税に関する理解を深めたり、興味を高めたりする工夫が必要だった。

◆児童にとって税が使われている身近な登米市の施設や事業を取り上げることで、更に税に関する理解や興味を深めることができたのではないかと考える。

租税教育実践レポート

登米市立佐沼小学校教諭 6学年 教諭 行場 二千佳
 実施年月日：令和7年 6月 6日 126名

1 実践計画・指導のねらい

税金が自分たちの生活や社会を支える大切な仕組みであることを理解し、税の役割と必要性を考えるきっかけにする。児童にはもし、税金がなかったらどうなるのかを考えることで、税が安全で安心な暮らしに繋がっていることを実感させる。児童の生活にとって税金は当たり前の存在になっており、じっくり考える機会がなかったため、具体物を使ってお金の重みを感じさせる工夫が大切である。

2 単元構成・実際の指導状況（単元を通した全体の主な学習計画及び教師の指導）

時間	学習内容	主な発問 (○), こどもたちの反応 (●), 使用教材等 (□)
1	税について知ろう	○税金は何に使われているでしょうか。 ●市役所や、学校などに使われている。 ○租税教室に向けて、知識を増やそう。 □マリンとヤマトの不思議な日曜日 ・映像資料を利用
2	租税教室	・宮城県東部県税事務所 登米地域事務所から2名の方に来校していただき、専門的な視点から指導をしていただいた。  ○スライドを用意していただき、税の仕組みについて詳しく教えていただいた。 ●実生活と税金がつながり、自分たちの生活に役立てられていることを体感することができた。 

【指導のポイント】<<1時間目>>

・マリンとヤマトの映像は大変分かりやすく、児童が税に対して学ぶきっかけづくりに効果的である。

【指導のポイント】<<2時間目>>

・1億円のレプリカを持ってきていただいたことで、児童の興味関心が高まった。



3 実践の成果 (◎) と課題 (◆)

- ◎実際に1億円のレプリカを用意していただいたことで、児童はお金の重さや価値を実感し、税やお金が社会の中で果たしている役割についてお金の重さや大切さを実感することができた。
- ◎ICTを活用し、児童が視覚的に分かりやすい授業展開を行うことができた。税金生活にどのように役立っているのかを理解することができた。
- ◎税の絵はがきコンクールや標語を出品した。
- ◆体験的・視覚的な教材によって一時的に興味・関心は高まるものの、単元や時間が限られているため、学習内容を継続的に定着させることが難しいという課題がある。
- ◆税に関する学びを一過性のものにせず、他教科や日常生活と関連付けながら繰り返し扱っていく指導の工夫が必要である。

租税教育実践レポート

わたしたちのくらしと税金の関わり

登米市立西郷小学校教諭 6学年 佐藤 朱美

実施年月日：令和7年5月16日 6名

1 実践計画・指導のねらい

ほとんどの児童は、「税金」と聞いてすぐにイメージしたものが「消費税」であった。しかし、細かい税率やどのように活用されているかについて理解している児童はいなかった。また、消費税以外の税については、「所得税」や「自動車税」などが挙げられたが、具体的な内容までは理解していなかった。そのため、「税金がない方がよい。」と考える児童がほとんどであり、自分たちの生活と関わりがあることに気付いている児童は少なかった。このことから、本単元では、国や県、市の税金の運用の仕方とともに、税金の必要性について理解させたいと考えた。

2 単元構成・実際の指導状況（単元を通した全体の主な学習計画及び教師の指導）

時間	学習内容	主な発問(○)、こどもたちの反応(●)、使用教材等(□)
1	【くらしの中の基本的人権の尊重】 ・国民の権利と国民が果たさなければならない義務があることを理解する。	○ 国民の「権利」と「義務」を調べよう。 ● 国民の「権利」は、たくさんあることが分かった。 ● 国民の「義務」は3つあり、その中に「税金を納める義務」があった。 □ 教科書P16～17 資料集
2	【国の政治のしくみと選挙】 ・国民の代表である国会議員を選ぶ選挙について気付いたことや疑問に思ったことを話し合う。	○ 選挙のしくみについて調べよう。 ● 18才になると選挙ができるようになる。 ● 立候補できる年齢は18才ではない。 ● 議員を選ぶときは選挙を行う。どのように選んでいるのだろうか。 □ 教科書P24 資料集
3	【選挙のしくみと税金の働き】 ・税金の集め方や使い方を調べ、税金の役割について理解を深める。	○ 税金の集め方や使い方について調べよう。 ● 税金の種類はたくさんある。 ● とても身近な所で税金が使われている。 □ 教科書P25 資料集 税金に関する動画 「マリンとヤマト 不思議な日曜日」視聴
4	【租税教室】 ・児童の「税」に対する関心を高め、「税」の意義や役割を正しく理解する。 *ゲストティーチャー 登米市法人会	○ 「税」とは何でしょう。何に使われているのでしょうか。 ● 消防署や警察署、道路などに使われている。 ● たくさん種類がある。 ○ 「税金」がなくなったら、どんなくらしになるでしょう。 ● ゴミが町中にあふれてしまい、道路や橋がぼろぼろになる。 ● 税金がなくなると自分たちの生活が困ってしまう。 □ パワーポイント（登米市法人会より）
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「税金」の勉強をする前 ● 「税金」に対するイメージは？ ・ お菓子などを買う時に、少し高いと思う。 ・ 何のために税金があるか、よく分からない。 ・ 税金なんていらぬと思う。 ・ 買い物に、税金が取られるからいやだなと思う。</p> </div>
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「税金」の学習をした後 ● 「税金」に対するあなたの考えは？ ・ 税金が無いと、逆に多くのお金を払わなくてはいけなくなってしまうからいいというものが多かった。だから税金は国にとって「とても大切」だということが分かった。 ・ 税金のおかげで「公共の場」が支えられているんだと分かった。 ・ 税金は自分たちの生活のいろいろなところに使われていることが分かった。ないと思えばいいと思った。 ・ 税金があるおかげで、ちゃんと生活できていることが分かった。税金はとても大切。</p> </div>
5	【学びを深める】 ・ これまでの学習を振り返り、「絵はがき作り」や「ダイヤモンドランキング」をまとめる。	○ 税に関する絵はがきを作りましょう。 ● 「大切な税金」と言う言葉を入れよう。 ● 「みんなが幸せになるように」使ってほしいことを伝えよう。 ○ 優先順位をダイヤモンドランキングにまとめよう。 ● やっぱ「平和」が大切。「災害」「福祉」「食料」への対策も必要だ。 □ 副教材「わたしたちのくらしと税金」

【指導のポイント】<1時間目>

基本的な人権の尊重の考えが反映されている市や国の施策について調べさせ、更に「納税の義務」があることに気付かせた。

【指導のポイント】<2時間目>

選挙をする際に「候補者」を選ぶポイントは何かを考えさせた。「平和」「自分たちのくらし」「食料問題」などが挙げられ、自分の生活面に目を向けられた。

【指導のポイント】<3時間目>

税金にはたくさんの種類があり、自分たちが安心して生活するために必要なものであることを、調べ学習と動画の視聴を通して実感させた。

【指導のポイント】<4時間目>

ゲストティーチャーの具体的な説明やクイズなどにより、「税金」に対して身近に感じる事ができた。また、1億円のレプリカから国の予算の金額の大きさや税金の大切さを実感させた。

【指導のポイント】<5時間目>

これまで学習してきたことを「絵はがき」としてまとめさせた。また、「ダイヤモンドランキング」を作成し、互いの考えを交流した。比較するだけでなく、一人一人、自分の考えを持つことの大切さに気付かせた。

3 実践の成果(◎)と課題(◆)

◎ 税金に対してマイナスのイメージを持っていた児童の考え方が大きく変わり、「税金は必要だ。だからこそ、使い方を考えていく必要がある。」という感想が出された。単元の学習を通して、「税金」の役割によって今の生活を送ることができていることに気付き、税金の重要性を理解させることができた。

◎ 租税教室では、より具体的に税金の種類や活用についての説明があり、税金についての見方や考え方について理解を深めさせることができた。

◆ 年間指導計画では、税金のしくみについて学習する時間が1時間設定だったため、調べ学習をする時間の確保が難しかった。

租税教育実践レポート

学習の個別最適化を用いた税の学習

登米市立米山中学校教諭 3学年 新沼 拓実

実施年月日：令和7年12月18日39名

1 実践計画・指導のねらい

本校の生徒は学習の理解度に大きな差があり、校内研究でも個別最適化について研究や実践を行っている。
 税の必要性や税に関する知識を身に付けさせること、財政の持続可能性を多面的・多角的に考察させることをねらいとし、調べ学習のテーマを複数設定し、自分の理解度に応じたテーマを生徒が選択できるように授業実践を行った。

2 単元構成・実際の指導状況（単元を通した全体の主な学習計画及び教師の指導）

時間	学習内容	主な発問（○）、こどもたちの反応（●）、使用教材等（□）
1	課題の確認と調べ学習・レポートの作成	<input checked="" type="checkbox"/> 3つのテーマの中から2つ選び、レポートを作成してください。 「なぜ税が大切なのか?」「税についての疑問などを調べ、まとめる。」「日本・県・登米市の歳入、歳出から1つ選んで、使い方の検討・提案をまとめる。」 ●自分の理解度や習熟度に応じて課題を選択していた。 <input type="checkbox"/> 国税庁 HP「税の学習のコーナー」、副教材「わたしたちのくらしと税金」
2	調べ学習・レポートの作成	<input checked="" type="checkbox"/> 自分が選んだテーマについて調べ学習を進めてください。 ●自分が選んだ課題について、タブレットを活用し、HPなどで調べていた。 <input type="checkbox"/> 国税庁 HP「税の学習のコーナー」 副教材「わたしたちのくらしと税金」
3	調べ学習・レポートの作成	<input checked="" type="checkbox"/> 自分が選んだテーマについて調べ学習を進めてください。 ●自分が選んだ課題について、タブレットを活用し、HPなどで調べていた。 <input type="checkbox"/> 国税庁 HP「税の学習のコーナー」 副教材「わたしたちのくらしと税金」
4	発表会	<input checked="" type="checkbox"/> 他の人のレポートを見て、参考になった点や良い点を付箋にまとめ、渡しましょう。 ●積極的に見て回り、コメントを書き合っていた。

【指導のポイント】<<1時間目>>

社会の学習に苦手意識を持っている生徒も理解が深められるよう、グループで調べ学習を行っても良いと指示した。

【指導のポイント】<<2時間目>>

机間指導を行い、レポートの作成の助言や質問への返答を行った。

【指導のポイント】<<3時間目>>

一人ずつレポートの確認を行い、進捗状況の確認や助言を行った。

【指導のポイント】<<4時間目>>

ギャラリーウォーク形式を用い、互いにレポートを見合わせた。苦手意識が強い生徒も理解が深まっていた。
 歳出について様々な提案や意見を確認できたので、見方や考え方が深まった。

3 実践の成果（◎）と課題（◆）

- ◎習熟度別の課題設定を行い、学習形態も自由にしたので、苦手意識が強い生徒も主体的な姿勢で学習に取り組むことができた。
- ◎国税庁 HP の「税の学習コーナー」が分かりやすく、財政や租税についての知識・理解を深めることができた。
- ◎歳入や歳出について考察を行ったので、現在の社会情勢や少子高齢化社会、宮城県や登米市の様子を踏まえ、多面的・多角的に考察する生徒が多く、社会的な見方・考え方が深まった。
- ◎「税の必要性」や「税についての疑問」をテーマとして設定したので、事後アンケートでは、約93%の生徒が「税の必要性を再認識した」と回答していた。また、「国や地方公共団体の歳入・歳出について考察する」というテーマも設定したので、税について考察する生徒も多数いた。
- ◆歳入・歳出の考察について、下位層の生徒の理解が進まなかった。説明や意見交流の時間をもう1時間設定した方がよかった。

租税教育実践レポート

税の仕組みから地域の未来を描く実践

登米市立豊里小中学校教諭 9学年 小川 康輔

実施年月日：令和7年11月18日 58名

1 実践計画・指導のねらい

生徒は税への関心が高い一方、その用途や社会基盤としての役割を具体的に捉えきれていない実態がある。本実践では、税理士による租税教室を起点に、公正な負担と持続可能な社会の実現について理解を深めることをねらいとした。実践では、生徒自らが立てた問いの解決を軸に、ふるさと納税や地域の決算報告（登米市「広報 TOME」）などを活用して地域財政を多角的に分析した。生徒は生活を支える税の仕組みや地域間の税収格差に驚き、地域の将来を担う主権者として、税の使い道や行政参画への意欲を具体的に高めるなどの反応が見られた。

2 単元構成・実際の指導状況（単元を通した全体の主な学習計画及び教師の指導）

時間	学習内容	主な発問(○), こどもたちの反応(●), 使用教材等(□)
事前学習	1 租税教室 7月10日(木) 講師：税理士	○ <u>税金はなぜ必要なの？</u> ● 税により私たちの生活が成り立っていることが分かった。 ● 税は公平さを大切にし、4つの方法で集めていることを知れた。 ● 税金は持続可能な社会を作り出すのに大切なもの。 □ 1億円レプリカ、資料「税理士による租税教室」 □ 「私たちの暮らしと税」
関連学習	2 消費者教育 7月17日(木) 講師：南三陸高校教諭	○ <u>お金の使い方と資産形成をどう考えるべきか？</u> ● お金と真剣に向き合うことは、人生と真剣に向き合うこと。 ● 税金は社会全体に還元されている。 □ 講師作成のスライド
1	1 地方自治の考え方と役割 ・ 地方自治 ・ 地方公共団体の役割 ・ 地方分権	○ <u>地方自治とはどのような考えに基づいて行われている？</u> ● 身近な地方公共団体は、地方自治をどのように実現しているのだろうか？ ● 地方公共団体は、消防や警察など様々な仕事をこなしている。 ● 国と地方公共団体との間には役割分担があり、地方自治は「民主主義の学校」と言われている。 ● 動画を見て、ふるさと納税とはどういうものか理解した。 □ NHK for School、教科書、登米市ホームページ
2	2 地方自治の仕組み ・ 地方議会 ・ 首長 ・ 直接請求権	○ <u>地方自治はどのような仕組みで行われている？</u> ● 地方公共団体の議会と首長も互いに抑制し合い、均衡を保っている。 ● 地方自治と首長で役割分担があるのはなぜか、また税金関係の仕事をしていると書いてあったけれど地域ごとに違いがあるのか、気になった。 □ 教科書、登米市ホームページ
3	3 地方公共団体の課題 ・ 地方財政の仕組み ・ 地方財政の健全化 ・ 地方創生 4 住民参加と私たち ・ 住民参加 ・ 地域の課題	○ <u>地方公共団体にはどのような課題あるの？</u> ● ふるさと納税について、気になっていたのですがどのようなものか知れてよかった。 ● 税金は思っているよりもたくさんあることが分かった。地方交付税交付金や国庫支出金は地方の格差をなくすためには大切なものだった。 ● 大都市に比べ、地方は地方税が少ないことが分かった。 ● 宮城県の地方税はどのくらいなのか気になる。 ● 登米市にはさまざまな課題があることが改めて知ることができた。これから自分達にできることを積極的にしていきたい。 □ 教科書、登米市ホームページ、「広報 TOME」

【指導のポイント】《事前・関連学習》

- ◎ 学習前に、税やお金について問いを立てさせ、学習意欲を高める。
- ◎ 生徒が学習前に立てた問いは、講師の先生に事前に送付し、講話で回答をしてもらうことを通して、問いを解決できるようにする。
- ◎ 質疑応答では、積極的に質問をするよう生徒に投げかけたり、パネルディスカッションを取り入れたりするなど、対話の場を設定する。

【指導のポイント】《1時間目》

- ◎ NHK for School「アクティブ公民10地域のことは誰が決める？」を視聴し、自治体による行政サービスの主な財源が税収であること、人口の少ない地域での財源確保が課題となっていることを掴む。また、税収の差を補うふるさと納税の仕組みを理解する。

【指導のポイント】《2時間目》

- ◎ 首長が地方公共団体の予算を作って地方議会に提出すること、地方議会が地方公共団体の予算を議決する仕事を担っていることを掴む。

【指導のポイント】《3時間目》

- ◎ 登米市「広報 TOME 2025年12月号」に掲載された令和6年度決算報告を活用し、身近な地域の地方公共団体の財政上の課題や税金の使途を掴む。
- ◎ 単元のまとめとして、「地方公共団体の課題と私たちにできること」について、自分の考えをGoogleスライドにまとめさせ、住民参加の素地を養う。

3 実践の成果(◎)と課題(◆)

- ◎ 税理士による講話や登米市の決算資料の活用を通じ、税が持続可能な社会を作るための大切な基盤であることを理解させることができた。
- ◎ 地方交付税交付金や国庫支出金が地域格差をなくす役割を果たしていることに気付かせ、行政サービスが税で成り立っている実感に伴う学びとすることができた。
- ◎ Googleスライドを用いたまとめ学習により、税の使い道に対する主権者としての意識や住民参加の素地を養うことができた。
- ◆ 生徒から「地域ごとの税の違い」や「宮城県の地方税の具体的な額」への関心が示されたため、より詳細な比較データの提示が必要である。
- ◆ 税の仕組みの理解に留まらず、地域の課題解決に向けて具体的にどのような行動（納税者としての意思決定など）が取れるか、実践的な探究を深めることが今後の課題である。

令和7年度 租税教育推進協力者

【小学校】

(順不同)

所 属	担任・担当	氏 名
加賀野 小学校	6 学年	高 橋 雄 磨 教諭
佐 沼 小学校	6 学年	行 場 二千佳 教諭
西 郷 小学校	6 学年	佐 藤 朱 美 教諭

【中学校】

所 属	担任・担当	氏 名
米 山 中学校	社会科	新 沼 拓 実 教諭
豊 里 小中学校	社会科	小 川 康 輔 教諭

令和7年度 登米市租税教育推進協議会 構成員名簿

(敬称略)

所 属	職 名	氏 名
登米市教育委員会	教 育 長	小野寺 文 晃
宮城県東部教育事務所	所 長	後 藤 あ い
登米市教育支援センター	所 長	箱 石 雄 吾
登米市小学校長会	会 長 (登米小学校長)	鈴 木 淳
登米市中学校長会	会 長 (佐沼中学校長)	二階堂 順一郎
県北高等学校長会	登米地区代表 (佐沼高等学校長)	加賀谷 亮
登米市教育委員会	生涯学習課長	千 葉 敬 子
登米市納税貯蓄組合連合会	会 長	小野寺 恒 夫
公益社団法人 登米法人会	会 長	藤 欠 孝 一
東北税理士会宮城県北支部	支 部 長	高 橋 徹
佐 沼 税 務 署	署 長	村 上 継 晴
宮城県東部県税事務所 登米地域事務所	所 長	土 谷 芳 和
登 米 市	税 務 課 長	衣 川 智 博

【事務局】

佐 沼 税 務 署	総 務 課 長	和 泉 徹
佐 沼 税 務 署	総 務 係 長	高 橋 一 史

歴代租税教育推進協力者

昭和61年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
南方町	西郷小	2 学年	鈴木陽子 教諭
登米町	登米小	2 学年	長谷信一 教諭
米山町	善王寺小	3 学年	熊谷仁一 教諭
迫町	北方小	4 学年	豊原仁 教諭
南方町	南方小	6 学年	富士原啓子 教諭
迫町	佐沼小	6 学年	畠山信弘 教諭
石越町	石越中	社会科	菊田郁朗 教諭
東和町	東和中	社会科	小野寺達郎 教諭

昭和62年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
豊里町	豊里小	3 学年	今野文彦 教諭
米山町	中津山小	4 学年	伊東博敏 教諭
南方町	西郷小	4 学年	菅原満夫 教諭
登米町	登米小	5 学年	菅原純一 教諭
南方町	南方小	5 学年	成澤淑子 教諭
迫町	北方小	6 学年	中津川良子 教諭
登米町	登米中	社会科	鈴木幹雄 教諭
豊里町	豊里中	社会科	沼田芳孝 教諭

昭和63年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
迫町	北方小	1 学年	岩淵安弘 教諭
米山町	桜岡小	2 学年	海野達兄 教諭
登米町	登米小	3 学年	千葉直子 教諭
迫町	佐沼小	4 学年	飯塚豊 教諭
東和町	嵯峨立小	5 学年	佐藤教子 教諭
東和町	米谷小	6 学年	及川茂法 教諭
米山町	米山中	社会科	及川喬 教諭
南方町	南方中	社会科	佐藤徳明 教諭

平成元年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
中田町	石森小	2 学年	畠山蓉子 教諭
南方町	南方小	3 学年	小野寺 薫 教諭
石越町	石越小	3 学年	石山 順 教諭
迫町	新田第一小	5 学年	石合克行 教諭
米山町	米岡小	5 学年	日野 峻 教諭
東和町	米谷小	6 学年	桜井浩志 教諭
迫町	佐沼中	社会科	菊池信夫 教諭
中田町	中田中	社会科	吉野幸信 教諭

歴代租税教育推進協力者

平成2年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
迫町	森小	5 学年	菅原一子 教諭
中田町	石森小	6 学年	高橋節子 教諭
南方町	南方小	5 学年	小野寺 薫 教諭
石越町	石越小	1 学年	石山 順 教諭
迫町	北方小	4 学年	石合克行 教諭
米山町	米岡小	5 学年	日野 峻 教諭
迫町	新田中	社会科	千葉忠徳 教諭
石越町	石越中	社会科	二階堂和夫 教諭

平成3年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
迫町	森小	3 学年	菅原一子 教諭
東和町	錦織小	4 学年	及川晃史 教諭
東和町	米川小	5 学年	小野寺夕へ子 教諭
中田町	石森小	5 学年	高橋節子 教諭
中田町	浅水小	5 学年	末永澄子 教諭
中田町	加賀野小	6 学年	佐藤美恵 教諭
登米町	登米中	社会科	矢内昭裕 教諭
東和町	東和中	社会科	小野寺達郎 教諭

平成4年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
迫町	佐沼小	3 学年	大場しの 教諭
迫町	新田第二小	4 学年	高橋眞理 教諭
南方町	西郷小	6 学年	齋藤裕之 教諭
中田町	浅水小	3 学年	末永澄子 教諭
豊里町	豊里小	5 学年	熊坂昭子 教諭
東和町	錦織小	6 学年	及川晃史 教諭
豊里町	豊里中	社会科	畠山俊彦 教諭
米山町	米山中	社会科	小野敦史 教諭

平成5年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
迫町	新田第一小	5 学年	菊池敏一 教諭
迫町	新田第二小	4 学年	高橋眞理 教諭
豊里町	豊里小	6 学年	熊谷昭子 教諭
中田町	宝江小	6 学年	須藤勝子 教諭
米山町	善王寺小	4 学年	太田 弥 教諭
南方町	東郷小	5 学年	千葉一彦 教諭
中田町	中田中	社会科	畠山俊彦 教諭
南方町	南方中	社会科	佐々木由美 教諭

歴代租税教育推進協力者

平成6年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
南方町	東郷小	6 学年	千葉一彦 教諭
石越町	石越小	6 学年	高橋節子 教諭
中田町	桜場小	6 学年	菅原啓士 教諭
中田町	新井田小	6 学年	森田久 教諭
東和町	鱒淵小	5 学年	佐藤孝文 教諭
迫町	北方小	6 学年	高橋純 教諭
石越町	石越中	社会科	矢内昭裕 教諭
迫町	新田中	社会科	中津川英樹 教諭

平成7年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
迫町	佐沼小	6 学年	庄子裕 教諭
中田町	宝江小	6 学年	鈴木久美 教諭
東和町	嵯峨立小	6 学年	須藤勝子 教諭
登米町	登米小	5 学年	沼倉弘子 教諭
米山町	中津山小	5 学年	門田洋之 教諭
豊里町	豊里小	5 学年	長南忠男 教諭
米山町	米山中	社会科	小野寺文晃 教諭
中田町	中田中	社会科	佐々木正生 教諭

平成8年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
迫町	新田第一小	6 学年	清和幸彦 教諭
登米町	登米小	6 学年	沼倉弘子 教諭
東和町	米谷小	6 学年	渋谷雄二郎 教諭
中田町	石森小	6 学年	高橋晋 教諭
豊里町	豊里小	5 学年	鈴木有 教諭
米山町	中津山小	6 学年	門田洋之 教諭
石越町	石越小	T T	佐藤浩子 教諭
南方町	西郷小	5 学年	小野寺夕へ子 教諭
迫町	佐沼中	社会科	大場正浩 教諭
豊里町	豊里中	社会科	渡邊淳一 教諭

平成9年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
迫町	新田第一小	4 学年	清和幸彦 教諭
登米町	登米小	6 学年	寺川雅洋 教諭
東和町	錦織小	6 学年	石川克行 教諭
中田町	上沼中央小	6 学年	皆川寛 教諭
豊里町	豊里小	5 学年	長南忠男 教諭
米山町	中津山小	6 学年	後藤俊朗 教諭
石越町	石越小	6 学年	高橋敏子 教諭
南方町	西郷小	5 学年	佐藤和枝 教諭
東和町	東和中	社会科	佐々木正生 教諭
南方町	南方中	社会科	藤浦悟 教諭

歴代租税教育推進協力者

平成10年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
迫町	新田第二小	6 学年	菅原 博 教諭
登米町	登米小	6 学年	佐々木 勝江 教諭
東和町	嵯峨立小	6 学年	高橋 秀憲 教諭
中田町	上沼小	5 学年	鈴木 典幸 教諭
豊里町	豊里小	5 学年	水沼 勝 教諭
米山町	桜岡小	6 学年	菅原 善彦 教諭
石越町	石越小	5 学年	熱海 宏明 教諭
南方町	南方小	6 学年	佐藤 秀明 教諭
登米町	講師	社会科	三浦 秀治 教諭
石越町	石越中	社会科	山家 英樹 教諭

平成11年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
迫町	新田第二小	3 学年	菅原 博 教諭
登米町	登米小	6 学年	萩田 志保子 教諭
東和町	米谷小	5 学年	鈴木 真理 教諭
中田町	浅水小	5 学年	佐藤 教子 教諭
豊里町	豊里小	5 学年	兵藤 清美 教諭
米山町	中津山小	6 学年	佐藤 勉 教諭
石越町	石越小	5 学年	桜井 ひろみ 教諭
南方町	東郷小	5 学年	熊谷 俊子 教諭
迫町	新田中	社会科	中津川 英樹 教諭
米山町	米山中	社会科	石田 康之 教諭

平成12年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
迫町	北方小	T T	岩渕 安弘 教諭
登米町	登米小	6 学年	熱海 宏明 教諭
東和町	錦織小	5 学年	菅原 善彦 教諭
中田町	桜場小	5 学年	佐藤 美紀子 教諭
豊里町	豊里小	5 学年	後藤 智子 教諭
米山町	米岡小	5 学年	秀 由佳 教諭
石越町	石越小	5 学年	野里 恵二 教諭
南方町	西郷小	5 学年	笹原 明美 教諭
迫町	佐沼中	社会科	大場 正浩 教諭
中田町	中田中	社会科	箱石 雄悟 教諭

平成13年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
迫町	森小	4 学年	金野 ゆかり 教諭
登米町	登米小	6 学年	飯塚 市代 教諭
東和町	鱒淵小	6 学年	中井 充夫 教諭
中田町	石森小	5 学年	岩渕 公一 教諭
豊里町	豊里小	5 学年	矢野 美智代 教諭
米山町	善王寺小	5 学年	遠藤 聡子 教諭
石越町	石越小	5 学年	佐藤 眞紀 教諭
南方町	南方小	6 学年	石井 大志 教諭
東和町	東和中	社会科	高橋 和芳 教諭
豊里町	豊里中	社会科	矢内 昭裕 教諭

歴代租税教育推進協力者

平成14年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
迫町	森小	6 学年	千葉 ゆかり 教諭
登米町	登米小	6 学年	後藤 俊朗 教諭
東和町	米川小	5 学年	佐藤 建雄 教諭
中田町	加賀野小	5 学年	渡邊 宏紀 教諭
豊里町	豊里小	5 学年	伊藤 悦子 教諭
米山町	桜岡小	6 学年	蓬田 昭彦 教諭
石越町	石越小	5 学年	庄司 紀子 教諭
南方町	東郷小	5 学年	千葉 裕子 教諭
南方町	講師	社会科	小野寺 彰哉 教諭
登米町	登米中	社会科	藤浦 悟 教諭

平成15年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
迫町	新田第二小	5 学年	門田 りえ 教諭
登米町	登米小	5 学年	三浦 教順 教諭
東和町	嵯峨立小	5 学年	加瀬谷 武敏 教諭
中田町	新井田小	6 学年	高橋 広満 教諭
豊里町	豊里小	5 学年	千葉 浩幸 教諭
米山町	中津山小	5 学年	村上 喜久美 教諭
石越町	石越小	5 学年	山口 沙織 教諭
南方町	西郷小	5 学年	遠藤 恵 教諭
迫町	新田中	社会科	山家 英樹 教諭
石越町	石越中	社会科	中津川 英樹 教諭

平成16年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
迫町	北方小	6 学年	佐藤 浩人 教諭
登米町	登米小	5 学年	佐藤 裕 教諭
東和町	米谷小	6 学年	佐藤 康 教諭
中田町	宝江小	6 学年	佐藤 祥子 教諭
豊里町	豊里小	5 学年	佐藤 裕志 教諭
米山町	米岡小	6 学年	阿部 孝紀 教諭
石越町	石越小	5 学年	高橋 美至 教諭
南方町	南方小	5 学年	佐々木 和枝 教諭
米山町	米山中	社会科	箱石 雄悟 教諭
中田町	中田中	社会科	吉田 淳子 教諭

平成17年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
佐沼小	小	6 学年	千葉 克憲 教諭
錦織小	小	5 学年	佐藤 理英 教諭
石森小	小	5 学年	鹿野 俊洋 教諭
加賀野小	小	6 学年	鈴木 周 教諭
中津山小	小	5 学年	伊藤 伸子 教諭
桜岡小	小	6 学年	鈴木 明美 教諭
東郷小	小	5 学年	千葉 裕子 教諭
柳津小	小	6 学年	加藤 浩二 教諭
佐沼中	中	社会科	伊藤 志穂 教諭
豊里中	中	社会科	寺内 篤 教諭

歴代租税教育推進協力者

平成18年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
新田第一小	小	6 学年	秋葉 徹 教諭
嵯峨立小	小	5・6 学年	渡邊 宏紀 教諭
上沼小	小	6 学年	熊谷 真理子 教諭
浅水小	小	6 学年	鈴木 勝彦 教諭
豊里小	小	6 学年	寺内 篤 教諭
善王寺小	小	5・6 学年	菅原 満夫 教諭
西郷小	小	5 学年	千葉 洋子 教諭
横山小	小	5 学年	佐藤 秀俊 教諭
東和中	中	社会科	高橋 和芳 教諭
南方中	中	社会科	菅原 栄治 教諭

平成19年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
新田第二小	小	6 学年	永倉 郁裕 教諭
米川小	小	6 学年	萩原 達也 教諭
鱒淵小	小	3・4 学年	長南 忠男 教諭
宝江小	小	6 学年	佐藤 朱美 教諭
中津山小	小	6 学年	米島 久智 教諭
米岡小	小	6 学年	三浦 弘義 教諭
石越小	小	6 学年	高橋 聡子 教諭
南方小	小	6 学年	鈴木 久美 教諭
登米中	中	社会科	藤浦 悟 教諭
津山中	中	社会科	飯川 弘芳 教諭

平成20年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
北方小	小	6 学年	菅原 善彦 教諭
森小	小	特別支援	芳賀 明洋 教諭
桜岡小	小	6 学年	千葉 高 教諭
善王寺小	小	6 学年	菅原 満夫 教諭
中津山小	小	6 学年	村上 喜久美 教諭
米谷小	小	5 学年	佐々木 里香 教諭
石森小	小	5 学年	澁谷 智樹 教諭
加賀野小	小	6 学年	大友 厚子 教諭
新田中	中	社会科	箱石 雄悟 教諭
石越中	中	社会科	田口 勇介 教諭

平成21年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
佐沼小	小	6 学年	千葉 恵理子 教諭
森小	小	5 学年	鈴木 淳 教諭
錦織小	小	6 学年	芳賀 明洋 教諭
浅水小	小	6 学年	小野寺 博美 教諭
米岡小	小	6 学年	佐藤 英明 教諭
南方小	小	6 学年	高橋 敏子 教諭
柳津小	小	6 学年	菅原 満夫 教諭
佐沼中	中	社会科	小山 紘明 教諭
米山中	中	社会科	守 康幸 教諭

歴代租税教育推進協力者

平成22年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
北 方 小	6 学 年	皆 川 寛	教諭
米 谷 小	社会科 主任	小 畠 宏 夫	教諭
石 森 小	5 学 年	澁 谷 智 樹	教諭
上 沼 小	6 学 年	佐 藤 美 紀 子	教諭
中 津 山 小	6 学 年	伊 藤 秀 樹	教諭
石 越 小	6 学 年	幡 江 真 穂	教諭
東 郷 小	6 学 年	鈴 木 有	教諭
横 山 小	6 学 年	及 川 信 太 郎	教諭
豊 里 中	社 会 科	井 上 鮎 香	教諭
南 方 中	社 会 科	富 安 隆 文	教諭

平成23年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
新 田 小	6 学 年	箱 石 雄 悟	教諭
登 米 小	6 学 年	伊 藤 敬	教諭
米 川 小	6 学 年	渡 邊 宏 紀	教諭
宝 江 小	6 学 年	進 藤 俊 博	教諭
豊 里 小	6 学 年	小 野 寺 美 和	教諭
米 山 東 小	6 学 年	五 十 嵐 裕 子	教諭
西 郷 小	6 学 年	長 南 忠 男	教諭
柳 津 小	5 学 年	菅 原 満 夫	教諭
中 田 中	社 会 科	中 津 川 英 樹	教諭
津 山 中	社 会 科	飯 川 弘 芳	教諭

平成24年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
佐 沼 小	6 学 年	関 根 大 悟	教諭
森 小	6 学 年	後 藤 智 子	教諭
錦 織 小	2 学 年	芳 賀 明 洋	教諭
加 賀 野 小	6 学 年	加 藤 め ぐ み	教諭
浅 水 小	6 学 年	山 田 紀 子	教諭
米 岡 小	6 学 年	佐 藤 正 彦	教諭
南 方 小	4 学 年	大 槻 征 玄	教諭
東 郷 小	6 学 年	後 藤 大 典	教諭
東 和 中	社 会 科	藤 浦 悟	教諭
石 越 中	社 会 科	伊 藤 圭	講師

平成25年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
北 方 小	6 学 年	佐 藤 純	教諭
米 谷 小	6 学 年	阿 部 孝 紀	教諭
石 森 小	5 学 年	千 葉 裕 子	教諭
上 沼 小	6 学 年	佐 藤 勉	教諭
中 津 山 小	5 学 年	菅 原 真 理	教諭
石 越 小	6 学 年	門 田 洋 之	教諭
西 郷 小	6 学 年	佐 藤 眞 紀	教諭
横 山 小	教 務 主 任	鈴 木 明 美	教諭
登 米 中	社 会 科	遠 藤 孝	講師
米 山 中	社 会 科	清 水 裕 治	教諭

歴代租税教育推進協力者

平成26年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
新田小	小	6 学年	鈴木 健太郎 教諭
登米小	小	6 学年	伊藤 敬 教諭
米川小	小	6 学年	高橋 寛 教諭
宝江小	小	6 学年	鈴木 真亀子 教諭
豊里小	小	6 学年	千葉 恵理子 教諭
米山東小	小	6 学年	五十嵐 裕子 教諭
南方小	小	社会科	後藤 善史 教頭
柳津小	小	教務主任	菅原 満夫 教諭
新田中	中	社会科	箱石 雄悟 教諭
豊里中	中	社会科	中津川 秀樹 教諭

平成27年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
佐沼小	小	6 学年	佐々木 理 教諭
錦織小	小	教務主任	岩 渕 安弘 教諭
加賀野小	小	6 学年	小幡 秀明 教諭
米岡小	小	6 学年	佐藤 智之 教諭
石越小	小	6 学年	門田 洋之 教諭
東郷小	小	6 学年	金野 ゆかり 教諭
佐沼中	中	社会科	及川 正生 教諭
中田中	中	社会科	白石 善郎 教諭

平成28年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
北方小	小	6 学年	佐藤 純 教諭
米川小	小	6 学年	佐藤 理英 教諭
上沼小	小	6 学年	佐藤 秀明 教諭
中津山小	小	6 学年	鈴木 周一 教諭
南方小	小	6 学年	佐藤 ゆかり 教諭
横山小	小	教務主任	浅野 克樹 教諭
東和中	中	社会科	林 佳舗 講師
南方中	中	社会科	鈴木 一郎 教諭

平成29年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
新田小	小	6 学年	高橋 慎 教諭
米谷小	小	6 学年	阿部 亘平 教諭
石森小	小	6 学年	高橋 寛 教諭
浅水小	小	6 学年	佐藤 眞紀 教諭
西郷小	小	3 学年	佐々木 芽衣子 教諭
柳津小	小	5 学年	佐藤 育子 教諭
石越中	中	社会科	箱石 雄悟 教諭
津山中	中	社会科	白石 善郎 教諭

歴代租税教育推進協力者

平成30年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
佐 沼 小	小	6 学 年	鈴木 一郎 教諭
登 米 小	小	6 学 年	後藤 歩 教諭
錦 織 小	小	6 学 年	岩 渕 安 弘 教諭
宝 江 小	小	6 学 年	遠藤 寛 樹 教諭
豊 里 小	小	6 学 年	皆川 玲 奈 教諭
米 山 東 小	小	6 学 年	千葉 美由紀 教諭
登 米 中	中	社 会 科	中津川 英 樹 教諭
米 山 中	中	社 会 科	清 水 裕 治 教諭

令和元年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
上 沼 小	小	6 学 年	村 上 喜久美 教諭
浅 水 小	小	6 学 年	及 川 史 子 教諭
中 津 山 小	小	6 学 年	林 智 美 教諭
米 岡 小	小	6 学 年	高 橋 宏 典 教諭
石 越 小	小	6 学 年	二階堂 奈々 教諭
横 山 小	小	6 学 年	佐 藤 祐 子 教諭
佐 沼 中	中	社 会 科	田 口 直 彦 教諭
東 和 中	中	社 会 科	伊 勢 健 二 教諭

令和2年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
北 方 小	小	6 学 年	三 浦 幸 恵 教諭
米 谷 小	小	6 学 年	川 村 愛 教諭
錦 織 小	小	6 学 年	瀬 渕 文 康 教諭
石 越 小	小	6 学 年	石 川 裕佳子 教諭
西 郷 小	小	6 学 年	高 橋 久美子 教諭
柳 津 小	小	6 学 年	鈴 木 操 教諭
中 田 中	中	社 会 科	木 村 伸 教諭
豊 里 中	中	社 会 科	遠 藤 孝 教諭

令和3年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
佐 沼 小	小	6 学 年	高 橋 幸 恵 教諭
米 川 小	小	6 学 年	三 浦 咲 稀 教諭
加 賀 野 小	小	教 務 主 任	加 藤 英 樹 主幹教諭
豊 里 小	小	6 学 年	三 浦 幸 恵 教諭
南 方 小	小	6 学 年	佐 藤 光 史 教諭
東 郷 小	小	6 学 年	千 葉 崇 峰 教諭
東 和 中	中	社 会 科	佐 藤 文 教諭
南 方 中	中	社 会 科	吉 田 正 一 郎 教諭

歴代租税教育推進協力者

令和4年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
新田小	小	6 学年	鈴木美樹 教諭
登米小	小	6 学年	佐藤正彦 教諭
宝江小	小	6 学年	佐藤日向 教諭
中津山小	小	6 学年	袋由利 教諭
米岡小	小	6 学年	及川まゆみ 教諭
柳津小	小	6 学年	加茂篤思 教諭
登米中	中	社会科	中津川英樹 教諭
津山中	中	社会科	藤浦悟 主幹教諭

令和5年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
北方小	小	6 学年	小川裕輔 教諭
米谷小	小	6 学年	成澤綾香 教諭
石森小	小	6 学年	鈴木理英 教諭
上沼小	小	6 学年	千葉美香 教諭
米山東小	小	6 学年	三塚佑菜 教諭
津山小	小	6 学年	西條裕之 教諭
新田中	中	社会科	清水裕治 教諭
石越中	中	社会科	油井芳人 教諭

令和6年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
浅水小	小	6 学年	佐藤まゆみ 教諭
錦織小	小	6 学年	佐藤正彦 教諭
石越小	小	6 学年	菅原裕太 教諭
佐沼中	中	社会科	上村一帆 講師
中田中	中	社会科	菅原由美 講師

令和7年度

(順不同)

所	属	担任・担当	氏名
加賀野小	小	6 学年	高橋雄磨 教諭
佐沼小	小	6 学年	行場二千佳 教諭
西郷小	小	6 学年	佐藤朱美 教諭
米山中	中	社会科	新沼拓実 教諭
豊里中	中	社会科	小川康輔 教諭

令和8年3月

発行者 登米市租税教育推進協議会

租税教育用教材・資料・DVD等に関するご意見、ご要望を下記までお寄せください。

佐沼税務署 総務課（事務局） 電話番号：0220-22-2501(代表)